

大幅なスूपアップを果たしつつも あえて派手さを抑えた大人の演出

FROM CUSTOM ZEPHS



COLOR'S INTERNATIONAL/1100



豊富な経験を背景に 新しいスタイルを提案

決して専門店というわけではないのだが、ここ10年間で100台以上のゼファー1100/750カスタムを手がけてきたカラーズインターナショナル/ストライカーシステム横浜。同店のチーフメカニックを務める柳館さんは、ゼファーならではの魅力を以下のように考えている。「ゼファーに乗っていると、ブレーキを強化したいという感じで、いろいろな妄想が頭に湧いてくるんですよ。こういった要素はほかのバイクなら不満や欠点として片付けられるんですが、ゼファーの場合は、なぜか自分で何とかしてやりたくなる。それを実現できるアフターマーケットパーツが豊富で、いじると効果が体感

しやすいというのも、ゼファーが人気を維持している理由でしょう」そう語る柳館さんの最新作が、この1100改だ。興味深いことにこの車両は、オーナーの持ち込みではなく、カラーズのストックパーツを主軸に製作されたのだそうだ。「オーナー足利さんを含めたお客さんと雑談しているときに、たまたまゼファーのフレームが1本余っているなあ、という話になって、調べてみるとエンジンや足まわりも在庫品があったので、だったらこれらを使って1台作るうという展開になったんです。実際の作業は予想以上の手間がかかって、中でも年式によって設計が異なる電装パーツの組み合わせにはかなり悩みましたけど、ゼロからすべてを構築することで、ゼファーカスタムの新しいスタイルが提案できたと思いますね」(柳館さん)

- ① 削り出しステムはギルドデザインでセパハンはバトルファクトリー。ブレーキマスターはブレンボ
- ② 吸排気はFCRφ39mm(黒ファンネルもオーナー指定)+ストライカー・スーパーチタン。新鮮なグレーを使ったカラーリングは一部を突出させないこと(できるだけ赤や青は使わなかった)に配慮
- ③ ④ JEφ76mmピストンやヨシムラST-2カム/バルブスプリングを投入したエンジンは、左のTOTレサー用がベースでバランスもないが、公道での使用を前提に見直されている。強化クラッチはFCC
- ⑤ カーボンフェンダーはSAD。φ43mmフォークや3.50-17/5.50-17ホイールはZRX1200Rの流用
- ⑥ ⑦ Rアームはストライカー。ピボット部のプレートもあえて使わず、サイドカバーもあえて外した



